

Y 横引きカーテン

HS (ホームスクリーン) シリーズ 資料③ 両開きのマグネットの使用例

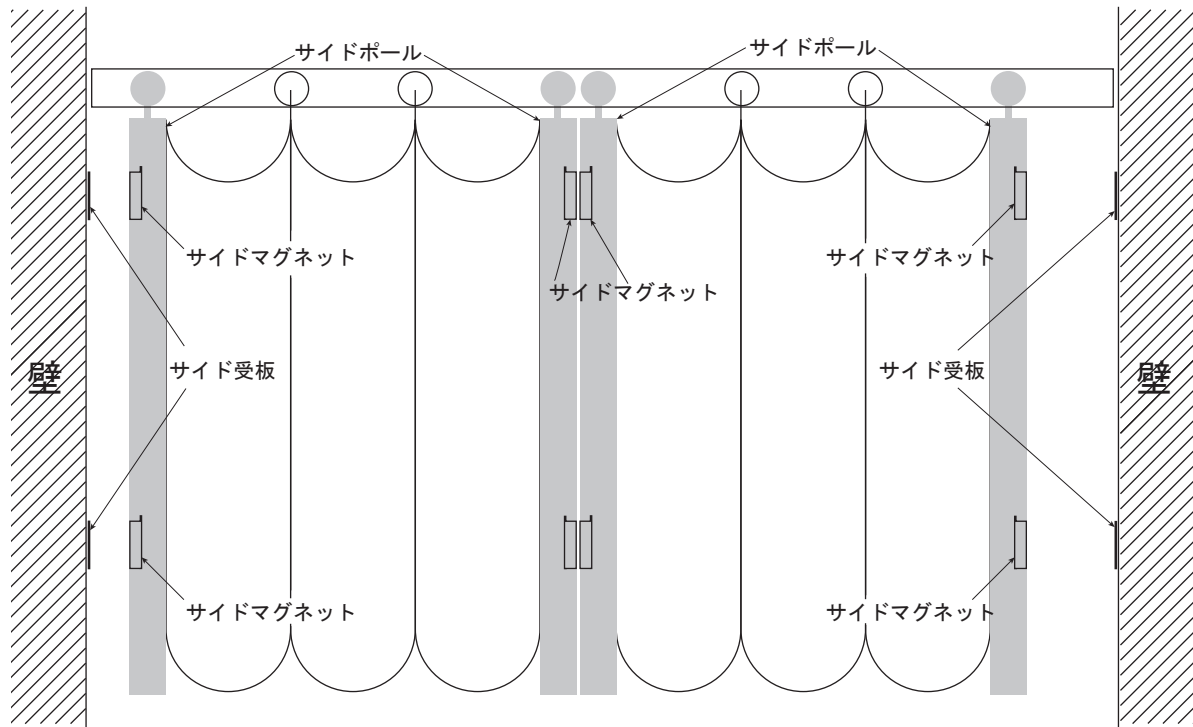
●両開き (サイドマグネットの場合)

※サイド受板は、壁側が鉄以外の場合にご使用下さい。

※マグネットの吸着力を上げたい場合は、マグネットキャッチをお勧めします。

※サイドマグネットをご使用の場合、サイドポール同士、サイドポールと壁のすき間は、ほとんどありません。

※サイドマグネットの上下を逆にして取付するとマグネットが反発しますのでご注意ください。



●両開きの場合 (マグネットキャッチの場合)

※マグネットキャッチをご使用の場合、サイドポール同士ではすき間はありますがサイドポールと壁の間に約2~3mmのすき間が出来ます。

※マグネットキャッチ同士は反発しあいますので両開きの場合はマグネットキャッチ用受板と合わせてご使用下さい。

